

- 問1 北アメリカ大陸の北部に位置し、かつてイギリスとフランスの植民地であった歴史的背景から、英語とフランス語の両方を公用語として定めている国はどこですか。 (2026年 新潟公立入試 類似)
- カナダ
 - アメリカ合衆国
 - ブラジル
 - オーストラリア
- 問2 1990年から2020年にかけての世界貿易の変化において、世界の輸出額および輸入額の合計に占める各国の割合（貿易シェア）の推移を説明した文として、正しいものはどれか。 (2024年 山口公立入試 類似)
- 中国は、高い経済成長を背景に世界の輸出額・輸入額ともに占める割合が大幅に上昇した。
 - アメリカ合衆国は、世界の輸出額に占める割合が上昇し、中国のシェアを大きく上回り続けている。
 - 中国は、世界の輸出額に占める割合は大幅に上昇したが、国内需要の低迷により輸入額の割合は低下した。
 - アメリカ合衆国と中国は、1990年から2020年にかけて、ともに世界の輸出額・輸入額におけるシェアを低下させている。
- 問3 アメリカ合衆国の農業地域に関する記述のうち、各地の統計データや地理的特徴を説明したものと、正しい組み合わせはどれですか。 (2017年 三重公立入試 類似)
- 中西部のイリノイ州付近を中心とした、肥沃な土壌を活かしたとうもろこし栽培
 - 乾燥した北部のグレートプレーンズを中心とした、広大な農地での綿花栽培
 - 温暖なミシシッピ川下流域の低湿地を中心とした、機械化による小麦栽培
 - 冷涼な五大湖周辺の気候を活かした、大規模なとうもろこし栽培
- 問4 アメリカ合衆国の農業において、各地の地形や気候条件を考慮した「適地適作」が行われている主な背景と目的を説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- 広大な国土において、大型機械を用いた大規模な経営を効率的に行うため
 - 家族による自給自足を中心とし、多種類の作物を少量ずつ生産するため
 - 山岳地帯が多い複雑な地形において、伝統的な農法を守り続けるため
 - 都市近郊の限られた土地を利用し、新鮮な野菜を毎日出荷するため
- 問5 北アメリカなどの大都市では、都市の中心部ではなく郊外に大型のショッピングセンターが多く建設される傾向があります。このような立地が見られる主な理由として最も適切なものを、次の中から選びなさい。 (2019年 佐賀公立入試 類似)
- 都市の中心部に比べて地価が安く、駐車場や店舗のための広大な土地を確保しやすいため
 - 都市部の地価が高いため、建物を高層化して土地を効率的に利用することが求められるため
 - 郊外は公共交通機関が非常に発達しており、自動車を持たない層の集客が見込めるため
 - 都市中心部における大規模な商業施設の建設が、法律によって全面的に禁止されているため
- 問6 アメリカ合衆国では、広大な国土の自然条件を最大限に活用し、それぞれの地域の気候や土壌に最も適した農産物を大規模に生産する農業の仕組みがとられています。このような、自然環境に合わせて特定の作物を栽培・飼育する方法を何と称しますか。 (2022年 佐賀公立入試 類似)
- 適地適作
 - 二毛作
 - 自給的農業
 - 近郊農業
- 問7 アメリカ合衆国の農業が、特定の農作物を大規模に生産し、高い収益を上げることができる理由の一つとして、「適地適作」という仕組みが挙げられます。この仕組みの説明として、その目的や内容を正しく述べたものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること
 - 消費地である大都市に近い場所に農場を配置し、輸送コストを削減すること
 - 肥料や機械を大量に投入し、自然条件に関わらず同じ作物を全国一律で育てること
 - 輸出を目的とせず、地域の住民が消費するために多様な品目を少量ずつ育てること
- 問8 北アメリカ州の経済について、カナダの輸出額の7割以上が特定の隣国に集中している状況の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 沖縄公立入試 類似)
- 地理的な近接性に加え、自由貿易協定によって関税が原則としてかからない仕組みがあるため
 - 隣国の人口が急激に減少しており、カナダからの労働力の流入と製品供給を依存しているため
 - カナダがかつてイギリスの植民地であった歴史から、隣国を経由してのみ輸出が許可されているため
 - 隣国が世界最大の農業国であり、カナダ産の全ての農産物を独占的に買い取る契約を結んでいるため
- 問9 北アメリカ大陸の地形の特徴について述べた文として、適切なものを次のうちから選びなさい。 (2016年 和歌山公立入試 類似)
- 大陸の西側には、ソルトレークシティの西付近を南北に走るロッキー山脈が位置している。
 - 大陸の東側には、新期造山帯に属する険しいロッキー山脈が南北に連なっている。
 - 大陸の中央部には、ソルトレークシティを囲むようにアンデス山脈が分布している。
 - 大陸の西側には、古期造山帯に属するなだらかなロッキー山脈が位置している。
- 問10 北アメリカ大陸の中央部などで見られる、360度回転する散水機（スプリンクラー）を用いて大規模に耕作地を潤す灌漑農業方式を何と称しますか。空から見ると耕作地がきれいな円形に並んで見えるのが特徴です。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- センターピボット方式
 - 等高線耕作
 - 棚田
 - オアシス農業
- 問11 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ南部に位置し、半導体やソフトウェアなどの情報通信技術（ICT）関連企業が高度に集積している地域を何と呼びますか。 (2024年 和歌山公立入試 類似)
- シリコンバレー
 - サンベルト
 - デトロイト
 - シリコンアイランド
- 問12 主要な農作物の統計において、中国の小麦の生産量は約1億2193万tで輸出量は約56万tであるのに対し、アメリカ合衆国の小麦の生産量は約5797万tで輸出量は約3469万tとなっています。このデータから読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- 中国よりも生産量が多く、輸出量も世界最大である。
 - 中国よりも生産量は少ないが、生産量に対する輸出量の割合が非常に高い。
 - 国内での消費量が多いため、生産量に占める輸出量の割合は中国よりも低い。
 - 生産量・輸出量ともに中国を大きく上回っており、国内自給に特化している。
- 問13 カナダは、多様な民族の文化を互いに尊重し合う「多文化主義（マルチカルチュラリズム）」を政策として採用しています。これに関連して、カナダで英語とともに公用語として定められている言語はどれですか。 (2022年 佐賀公立入試 類似)
- フランス語
 - スペイン語
 - ドイツ語
 - 中国語

答え合わせ・解説

問1	答え 1 カナダ	カナダは北アメリカ大陸北部に位置する、ロシアに次いで世界で2番目に広い面積を持つ国です。18世紀にイギリスとフランスの間で領有権が争われた歴史があり、現在でもケベック州を中心にフランス語を話す人々が多く住んでいます。このような背景から、国全体で英語とフランス語の二つを公用語として定めています。オーストラリアは英語、ブラジルはポルトガル語が主な公用語であり、アメリカ合衆国には連邦レベルでの公用語の規定はありません。
問2	答え 1 中国は、高い経済成長を背景に世界の輸出額・輸入額ともに占める割合が大幅に上昇した。	中国は1970年代末からの改革開放政策を通じて「世界の工場」として発展し、2001年のWTO（世界貿易機関）加盟などを経て、世界の輸出額に占める割合を急激に伸ばしました。同時に、国民所得の向上や工業化の進展によって世界の輸入額に占める割合も大きく上昇しています。これに対し、アメリカ合衆国は依然として世界有数の貿易大国ではあるものの、中国などの新興国の台頭により、世界全体に占める相対的な貿易シェアは1990年時点と比較して低下傾向にあります。
問3	答え 1 中西部のイリノイ州付近を中心とした、肥沃な土壌を活かしたとうもろこし栽培	アメリカの農業は地域ごとに専門化が進んでいます。中西部のイリノイ州やアイオワ州付近は「コーンベルト」と呼ばれ、とうもろこしや大豆の世界的生産地です。北部のグレートプレーンズは半乾燥地域であり、大規模な機械化による小麦栽培（小麦地帯）が行われています。南部のミシシッピ川下流域は温暖な気候を利用した綿花の生産が歴史的に盛んですが、小麦の主要産地ではありません。五大湖周辺は冷涼な気候を活かした酪農が中心となります。
問4	答え 1 広大な国土において、大型機械を用いた大規模な経営を効率的に行うため	アメリカの農業は「企業的農業」とも呼ばれ、大型機械を導入して少人数で広大な農地を管理します。単一の作物を集中的に育てることで、機械化による効率化とコスト削減を図る仕組みが「適地適作」を支えています。
問5	答え 1 都市の中心部に比べて地価が安く、駐車場や店舗のための広大な土地を確保しやすいため	北アメリカなどモータリゼーション（自動車の普及）が進んだ地域では、買い物客が自動車で来店することを前提としています。都市の中心部は地価が高く、広い敷地や大規模な駐車場を確保することが困難ですが、郊外は中心部に比べて地価が安いので、広大な土地を利用した平屋建ての大型店舗や巨大な駐車場の設置が可能になります。このような土地利用の特性が、郊外への施設立地を促しています。
問6	答え 1 適地適作	アメリカ合衆国では、各地域の気候、地形、土壌などの自然条件を分析し、その土地で最も効率よく収益が得られる農産物を集中的に生産しています。この仕組みを「適地適作」と呼び、広大な土地と機械化を組み合わせることで、世界有数の農業生産量を実現しています。
問7	答え 1 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること	アメリカ合衆国の農業は、自然条件を無視して全ての場所で同じ物を作るのではなく、各地域の特性を活かして最も効率よく育つ作物を選んで育てています。この方法により、一地域で特定の作物を大規模に生産することが可能になり、世界の食糧庫と呼ばれるほどの高い生産性を実現しています。
問8	答え 1 地理的な近接性に加え、自由貿易協定によって関税が原則としてかからない仕組みがあるため	アメリカ合衆国とカナダは地理的に隣り合っているだけでなく、長年にわたり自由貿易協定を締結してきました。これにより、関税コストを低く抑えながら国境を越えた分業体制（サプライチェーン）を築くことが可能となり、カナダの輸出においてアメリカ合衆国が極めて高いシェアを占める要因となっています。
問9	答え 1 大陸の西側には、ソルトレークシティの西付近を南北に走るロッキー山脈が位置している。	ロッキー山脈は北アメリカ大陸の西側を南北に縦断する巨大な山脈で、ソルトレークシティの西側にその険しい山容を確認することができます。この山脈は形成年代が比較的新しい「新期造山帯」に属しており、東側にある「古期造山帯」のアパラチア山脈よりも標高が高いのが特徴です。
問10	答え 1 センターピボット方式	乾燥した地域において、地下水を汲み上げ、中心点を軸に巨大な散水機を回転させることで、大規模な農地に効率よく水を供給する仕組みです。散水範囲が円状になるため、上空から見ると円形の農地が幾何学的に並ぶ独特の景観が形成されます。
問11	答え 1 シリコンバレー	北アメリカ大陸の西海岸に位置するこの地域は、近隣の大学や研究機関との密接な連携を背景に発展しました。世界的なIT企業が数多く本拠地を置いており、現代の情報通信技術（ICT）産業を牽引する中心地となっています。
問12	答え 2 中国よりも生産量は少ないが、生産量に対する輸出量の割合が非常に高い。	アメリカ合衆国の農業は、広大な土地を利用して大規模な機械化農業を行うことで、自国での消費を大きく上回る農産物を生産し、それを積極的に外国へ販売する「企業的穀物農業」が発達しているのが特徴です。一方、中国は人口が極めて多いため、小麦や米などの主要な作物の生産量そのものは世界トップクラスですが、そのほとんどが国内で消費されるため、輸出量や生産量に対する輸出の割合はアメリカ合衆国と比べて低くなります。
問13	答え 1 フランス語	カナダは歴史的にイギリスとフランスの両国による植民地支配を受けた背景があり、現在も英語とフランス語の二つを公用語として定めています。特にケベック州などの地域ではフランス系住民が多く、文化的な独自性を守るための政策がとられています。